



男女共同参画情報誌

あなたとわたし

vol.53
2017.3月号

性別や年齢、国籍などの違いを超え、平等にともに手を携える関係でありたいから

特集

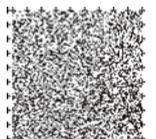


福生の安全・安心



災害はいつ起こるかわかりません。いざというときにあわてないように日頃からの備えが必要です。福生市ではどんな取り組みがされている？被災地での女性や弱者への配慮は？どんな備えが必要なの？みんなで考えてみましょう！

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



災害時、 そのとき福生は？

安全安心
まちづくり課



いつ起こるか分からない災害…。
いざという時にパニックにならないよう、
私たちや福生市ではどんなことができるのでしょうか？
安全安心まちづくり課に聞きました！

Q 災害時の福生市の体制は？

市内で震度5弱以上の地震が発生した場合に職員が参集し、担当業務に分かれ、本部の運営、物資の輸送、給水活動、医療活動、避難所の運営などの様々な対応をします。ちなみに私たち防災係は、震度4の地震で、市内に被害がないか情報を収集します。

Q 福生市の避難所運営は？

市内小中学校10校において、地域の自主防災組織、学校関係者、市職員などで避難所運営連絡会を立ち上げて、避難所運営マニュアルを作成し、定期的な連絡会で話し合っています。また、この連絡会では女性の視点に立った意見も取り入れています。総合防災訓練の時には避難所開設訓練などのマニュアル検証を行い、災害時に備えています。

Q 備蓄品の状況は？

食料は、避難者一人当たり3日分を目標に、また、その他避難所で必要な資機材や生活用品の備蓄をしています。避難生活が長期化することも想定して民間企業等と各種協定を結んでいます。平成29年度に完成する防災食育センターでは応急給食(炊き出し)もできるようになります。

Q 女性や弱者のために配慮していることは？

備蓄品としては、更衣室用テント、生理用品、肌着、紙おむつ(成人用・幼児用)、乳幼児用粉ミルク・哺乳瓶、アレルギー対応食料などがあります。避難生活時に配慮できるように、目印としてアレルギー・マタニティ・ヘルプマークなどのカードも用意しています。今後も避難所運営連絡会での意見等も取り入れ、配慮していこうと思います。

Q いざという時にパニックにならないようにするには？

やはり日頃の備え(家庭での備蓄、最寄りの避難所の確認と把握、防災訓練への参加、ご近所付き合いなど)が必要かと思います。



天災を防ぐことはできませんが、被害は減らすこ

とができます。防災係では、災害時に備え様々な対策等を行っていますが、減災には市民の皆さんの意識と行動が、一番重要なことだと思います。これを読んでもくださった皆さんが、今一度、防災について考えてくれたら嬉しいです。

安全安心まちづくり課
災害対策担当主査
ひさもりじゅんじ
久森淳二さん



★ふっさ防災展に行ってきました!★

知らなかったこんなグッズ! 保存食の試食もできました!

会場には、昨年4月に熊本で発生した地震の被害状況や、現地のような写真も展示されていました。また、消火活動で使う道具や避難所用の照明機材も。来場者に感想をうかがうと、「寝室のタンスは倒れたら危ないので、配置を変えます。(70代女性 市内在住)」「火災報知器の電池の寿命が、およそ10

年ということは知らなかったなので、勉強になりました。(70代女性 市内在住)」など、防災対策の知識を得られたようです。なかには、保存食の購入方法や、ケースに応じた具体的なアドバイスを、常駐していた消防署の職員や防災女性の会の方たちに聞かれる方も。防災への関心が高まっていると感じました。

(日時: 平成29年1月25日(水)～1月27日(金) 午前10時～午後7時(27日は午後5時まで) 場所: 福生市プチギャラリー2階 第一展示室(JR福生駅西口) 主催: 福生市、福生消防署 協力: 福生防災女性の会、福生消防ボランティア)



保存食は日頃利用するものでも備蓄可能です



親子での来場も増えています



時々、非常用持出し袋の中身をチェックしましょう!



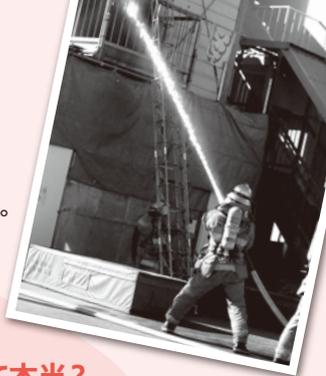
消防署の職員や防災女性の会の方たちが丁寧に説明する姿が印象的でした



災害時の心強い味方

消防士に聞く！

日ごろの任務や訓練、女性消防士の活躍について、福生消防署 警防課の方々にインタビューをしました。



●災害時の消防士の役割は？

人命第一。まず、災害の実態や被害状況を把握し、消火・救助・危険排除にあたります。次に、一段落したところで署に戻り整備・補給をします。女性には、特有の優しさやきめ細やかさがありますね。災害現場ではそれらが安心感につながり助かっています。特に救急の場合、女性には女性に対応することで不安や負担が軽減されると思います。

大隊長 消防司令
ひろゆき
水越 洋之さん



●女性消防士もいるって本当？

福生消防署管内は出張所も含め11名の女性職員がいます。化学災害・レスキューへの従事を除けば、男女の区別はありません。

予防課(訓練、園児向け講習会など)を経験し、現在は警防課でポンプ隊員を務めています。約20kgの装備に加え、資機材(はしご、ロープ、ホースなど)を持って現場を走り回ります。力仕事的で大変なこともありますが、救助ができたときはよかったと実感します。志ある女性が入ってくれば、ともに頑張りたいですね。もちろん女性の特性は活かしていきたいですが、「これは重いから持たなくていいよ」などとは言われたくありません。交替勤務は、24時間一緒、三食をともにするのでアットホームな雰囲気になってきますが、現場では規律を守って行動しています。

小隊員 消防士
ひかり
森下 陽香理さん



●向いているのはどんな人？ 女性消防士が増えることをどう思う？

災害現場ではチームで任務にあたりますが、性別を役割分担の決め手にはしていません。個人の得意不得意や経験の深浅、体格(たとえば身長や手のひらの大小)など様々なことを考慮して、その都度適材を判断していきます。

女性消防士を増やすことには賛成です。もっと増えてほしいと思いますね。

たけし
小隊長 消防司令補 小野 剛さん



みんなの防災対策

そのときがくる前にあなたは、どんな準備をしていますか？ 市民の方に聞いてみました。

備蓄はしていないけれど

近所に防災食育センターができること、災害時に炊き出しがあることは知っています。

(熊川在住 60代・女性)



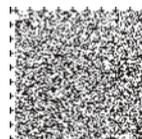
対策していますよ

飲用とトイレの水を流すために、2ℓペットボトル10本分の水を備蓄。家の一部の窓ガラスは、飛散防止フィルムを貼りました。いざというときに役立つよう、玄関に非常用持出袋を備えています。(熊川在住 40代・男性)

ローリングストック(循環備蓄)

缶詰、野菜ジュース、おせんべいなど、常温保存でき、家族が食べ慣れているものを普段から多めに買うようにしています。食べきる前に買い足すだけなので、負担なく備えられ、安心感も得られますね。(熊川在住 50代・女性)

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



i 男女共同参画に関する耳より情報をお届けするコーナーです!

男女共同参画
社会への
情報発信地です!

ご存知ですか? 東京ウィメンズプラザ

東京ウィメンズプラザは、豊かで平和な男女平等社会の実現に向けて、都民と行政が協力して取り組む具体的、実践的な活動の拠点です。

ホールや会議室ではさまざまなイベントや講座が行われています。無料で使用できる図書資料室や交流コーナー、ワーキングルーム、保育室(要予約)もあります。

地下鉄表参道駅から徒歩約7分。同じ敷地内にブックショップやカフェも。一度出かけてみませんか?

主な事業

- 相談事業
女性のための悩み相談、法律相談、男性のための悩み相談等
- 普及・啓発及び交流事業
男女平等参画への理解を深めるための講座の開催
- 図書資料室での情報提供
男女平等参画に関する図書・行政資料、団体が発行する資料、雑誌、新聞、ビデオ、DVD等の情報提供
- 施設の提供
ホール、会議室、視聴覚室等の貸し出し

利用時間 月～土：9～21時、日・祝日：9時～17時
休館日 毎月第3水曜日、7月第3日曜日、
年末年始(12月29日～1月3日)
アクセス 渋谷区神宮前5-53-67
JR渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分
東京メトロ表参道駅から徒歩7分
URL <http://www1.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp>

BOOK 選んでみました、この1冊!

料理をしない方や男性にもオススメです!
「スープジャーで作る
朝ラク スープべんとう85」



植木もも子 著
主婦の友社
1,000円(税別)

スープジャーの密閉 & 保温機能で作る、簡単スープレシピの本です。和風、クリーム、トマト味等の中から、「豆もやしとほうれんそうの野菜スープ」を作りました。このレシピは火の通りやすい食材がメインで、材料は切るだけ。湯切りも味付もスープジャーででき、鍋を洗う手間ナシ!お昼時、ジャーを開けると、たち上る湯気!できています!下準備は最短5分。忙しい朝の準備には、強い味方です。(谷川)

今の自分を積極的に肯定してみよう!
「わたしの容れもの」



角田光代 著
幻冬舎
1,300円(税別)

本書は著者が自身の容れものになっている、体について「若いときにはなかった変化」を実感しつつ綴ったエッセイです。40代半ばを迎え、あまりにも正直に手の甲に老いがあらわれぎよっとする。体力低下でできなくなってきた悲しさややりきれなさも…。年齢を重ねることは新たな自分に出会うこと。マイナスに思える状況も、悲観せずあきらめず変化と捉えよう! 前向きな気持ちにさせてくれる一冊です。(田中)

編集員を募集しています!

編集に興味がある方、何かやってみたい方!
お待ちしております!(無償ボランティアになります)
ご意見、情報もお待ちしております!

[問合せ]
福生市生活環境部
協働推進課:宮野まで! 042-551-1590

編集後記

消防署を取材。署内のピンと張り詰めた空気と対照的に心地よい挨拶や好意的な対応に、「見えない壁」がスッと消え親近感を覚えました。また地域防災に関心も。(田中)
通報から1分で出動する素早い身支度。はしご車での消火活動、救出は10分以内! 訓練を拝見し、消防士の皆さんの日々の鍛錬が福生の安全を守るのだと感じました。(谷川)

Coffee Koma 珈琲こま

昨年10月にオープンしたばかりの珈琲とランチの店です。駅から5分、隠れ家的な民家風の店です。ゆったりとしたひと時をお過ごしください。

● 拜島駅北口 徒歩5分 ● 福生市熊川1692-28

Tel. 042-551-0284 Fax. 042-551-0284

ご予約メール coffeekoma.gome@gmail.com

市民編集員

○田中直美 ○谷川由紀子 ○寺崎敏枝

作製:(有)セイビ印刷所 協力:石井栄子(編集)、青木由佳(DTP)

あなたとわたし vol.53 2017年3月号

発行:福生市生活環境部 協働推進課
〒197-8501 東京都福生市本町5番地 電話 042-551-1590
<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>